長久手市行政評価票

事業番号 73 事業の名称 有機栽培推進事業	名称 有機栽培推進事業			3署————	建設部	課 産業緑地課			
(目的) 市内農家や市民に対して有機栽培の普及に努め、環境に配慮した持続可能な農業の推進を図る。 (概要) 有機、無農薬、低農薬栽培等に有効な資材の適正な使用方法及びその効果の実証展示を行い、市内農家への普及もあったで図る。また市内在住の家族を対象とした有機野菜の収穫体験を実施することにより、消費者への普及もあったで図る。				E施状況 や先進都 を具体的 裁)					
事業期間 事業開始年度 平成21年度 終了(予定)年度 平成25年度 平成25年度 ※ 事業の対象 まわ典 まみ また は 日本 で は は 日本 で は は			-	総事:		H23決算 H24予算 286 5	H 24決	算 H25予 算 100 402	評価の見方
市内農家及び住民			- 総事業	費う国	般財源 735 費・県費 2 3方債 735		37	100 402	A現行どおり実施B事業の改善C他事業と統合
態にしたいか)				受益者:		42	42	42 42	D 運営主体の見直し
目的 目的 手段 手段 ま業を構成する 対象 手段	意図 事務事業の	H23実	成果 ፪績 ┃ <u> </u>		事業費(単 H23予算 H23決算	[≦] 位:千円) : ┃,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	評価	評価	
事務事業 (だれ、何に (いつ、どのような手段を使って) 対して) 4月~ 7月~ 10月~ 1月~	(対象をどのような状 実施結果	成果指標 H24実 H24目	積	果指標の目標値 設定の根拠	H24予算 H24決算 H25予算	H24決算の主な内 (単位:千円)	成果 事業費	評価の記	说明
① は場における実証展 市内農家 に場において、有効な資材の 適正な使用方法及びその効果 の実証展示を行うことで、	に傾極的に取り組ん	 有機栽培に取組 む農家数	10.0 10.0 15.0 声 あぐ 内)	りん村出荷者(市 の10%	735 2 537 1 402	86 00 消耗品費(肥料、種 子等) 90千円	E	4年にわたり、有機栽場行い、有機野菜を栽培 え、一定の成果は見ら 市内農家が個々に有ないけるよう、支援方法を	音する農家が増 られた。 今後は、 機栽培を継続して
② 有機野菜の収穫体験 市内家族 有機野菜の収穫体験を行うことで	食の安心安全に対す る理解を深めてもら う。	応募組数	50 33 組 50	F度実績 「		 ※上記事業に含む	C 維持	同様の事業を市内の済り、市として、有機野菜ける一定の役割は果た考える。 今後は、目的を農業はし、農楽校事業での展	をの普及啓発にお たすことができたと 本験機会の提供と
3	_								
4	-								
事務事業				事務事業			事業概要		
1 ほ場における実証展 市内農家が有機栽培を継続的に行っていけるよう、支援方法を検討する。									
事務事 2 有機野菜の収穫体験 目的を農業体験機会の提供とし、農楽校事業での展開を検討する。 業の改善									